

## I. 公認会計士の仕事内容

### 1. 公認会計士の業務

監査・会計の専門家として、監査（独占業務で法定監査、法定以外の監査、国際的な監査）を主たる業務とし、税務、コンサルティングの業務を行う。

### 2. 公認会計士の仕事の場

### 3. 法令での規程

## II. 公認会計士制度

### 1. 世界の会計士制度

### 2. 日本における公認会計士制度

1. 明治40年：森田会計調査所が大阪に開設

2. 1927年（昭和2年）・・・計理士法制定（会計士業務が法的に公認された）

3. 証券取引法制定・・・1947年に制定、1948年（昭和23年）4月全面改正

4. 公認会計士法制定・・・1948年（昭和23年）7月制定、計理士法廃止

国家試験によって十分な学識経験を備えていると認められた者のみを“公認会計士”とし、厳正公平な外部監査人を育成することになった。

5. 監査法人制度導入・・・公認会計士法が1966年（昭和41年）改正され、無限連帯責任を負う監査法人制度が導入された。1970年半ば以降監査法人は大規模化していった。なお、2008年（平成20年）に有限責任監査法人第1号が設立された。

6. 日本公認会計士協会の特殊法人化

## III. 法定監査

1. ✓証券取引法（2007年（平成19年）金融商品取引法）監査

① 財務諸表監査・・・金商法193条の2第1項

② 内部統制監査・・・金商法193条2第2項、2008年（平成20年）開始

2. ✓学校法人監査・・・1967年（昭和42年）開始

3. ✓商法特例法（2005年（平成17年）会社法）監査・・・会社法327条、328条  
1974年（昭和49年）開始

4. 信用金庫及び信用協同組合の監査、公益財団（社団）法人（後の一般財団（社団）法人含む）、独立行政法人・地方独立行政法人、国立大学法人、社会福祉法人・医療法人監査、農業協同組合監査 等

## IV. 監査業務の1年

1. クライアント（監査対象会社）